

# 2005年度防災教育チャレンジプラン ワークショップ

県立高知東高等学校の取り組み



# 高知東高等学校の紹介

- 総合学科 & 看護科 (5年一貫教育)
- 生徒数約800名
- 総合学科の授業

必修科目 (「産業社会と人間」など)

+ 総合選択科目・自由選択科目

- 本年度4月から「地震列島と私たち」(週2時間)の講座を開講
- 「地震防災プロジェクト委員会」(10名)を新設

# 2005年度の取り組み

- ①「徳島県立防災センター」での研修(7月)
- ②兵庫県立舞子高校との交流(8月)
- ③地震防災に関する講演会(10月)
- ④地震防災学習プログラム(10月～12月)
- ⑤体育祭での競技としてのバケツリレー
- ⑥スマトラ沖地震津波被害パネル展 & 津波の高さ表示板の設置(11月)
- ⑦地震発生を想定した、より実践的な防災避難訓練(12月)
- ⑧看護科の生徒による総合学科生徒への応急手当法の実技講習会(2月)
- ⑨教職員研修会(7月救急法・12月クロスロード)
- ⑩NHK放送コンテストへの応募・上映(6月・11月)
- ⑪防災教育 取り組み事例集の作成(通年)

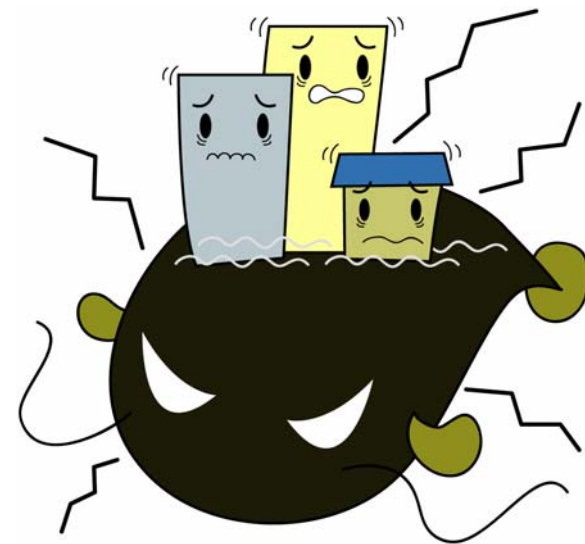
# 総合学科の特色を活かした取り組み

# 講座「地震列島と私たち」

自由選択科目、週2時間の授業、講義と実習

## テキストの目次

- 第1章 地震の基礎知識
- 第2章 南海地震とは何か
- 第3章 世界の地震
- 第4章 沈み込み帯
- 第5章 身の回りの防災
- 第6章 自然と共生する人間社会



# 1年次生 地震防災学習プログラム

- 地震防災に関する講演（10月21日、3年次生と合同）



## ◆「産業社会と人間」（週2時間）の授業を活用

- 地震防災に関する授業①

「自分の寝室をチェックしよう！」（11月1日）

- 地震防災に関する授業②

「地震防災体験」（11月8日）



- 防災避難誘導訓練（12月2日）



# ピアの観⊆点を取り入れた取り組み



# 高知大学学生(院生)をアドバイザーに迎えて 「自分の寝室をチェックしよう!」







# 兵庫県と高知県の高校生による 防災ワークショップ&フィールドワーク

～兵庫県立舞子高校の  
生徒を招いての交流学习～



# 看護科との併設の利点を活かした取り組み

看護科3年生が総合学科1年生に

## 「応急手当の方法を学ぼう」







包帯の巻き方

三角巾の使い方



# 防災体験の取り組み

# 徳島県立防災センター での体験研修



地震体験



暴風体験



消火体験



# 地震防災体験

協力：高知市消防局・高知東消防署・高知市防災対策課



○ロープの基本結索法

○けが人の搬送法

○重量物の持ち上げ法

# 体育祭でのバケツリレー



# 想像力を豊かにする取り組み





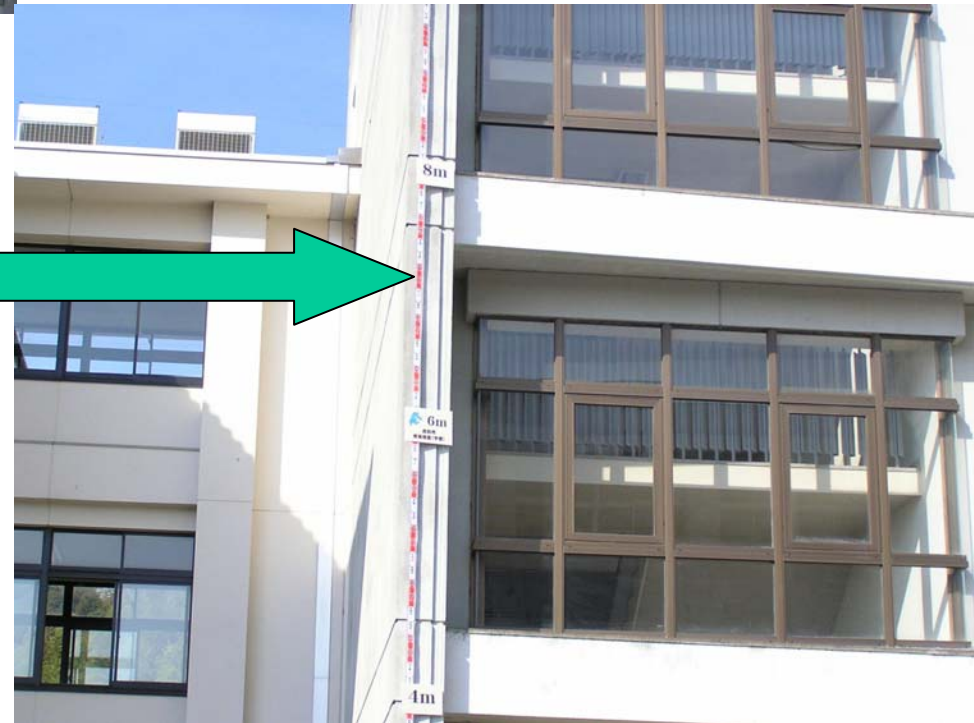
地域・一般にも公開して実施

○津波の恐ろしさを視覚で！

○津波の高さのイメージを！

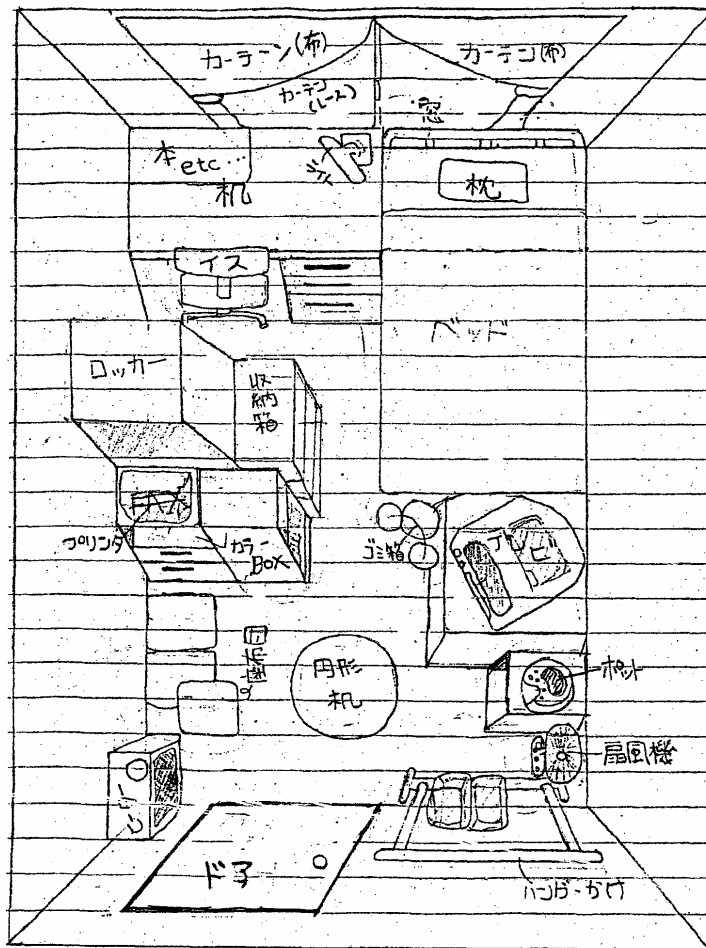
縄ばしご式

津波の高さ表示板の設置



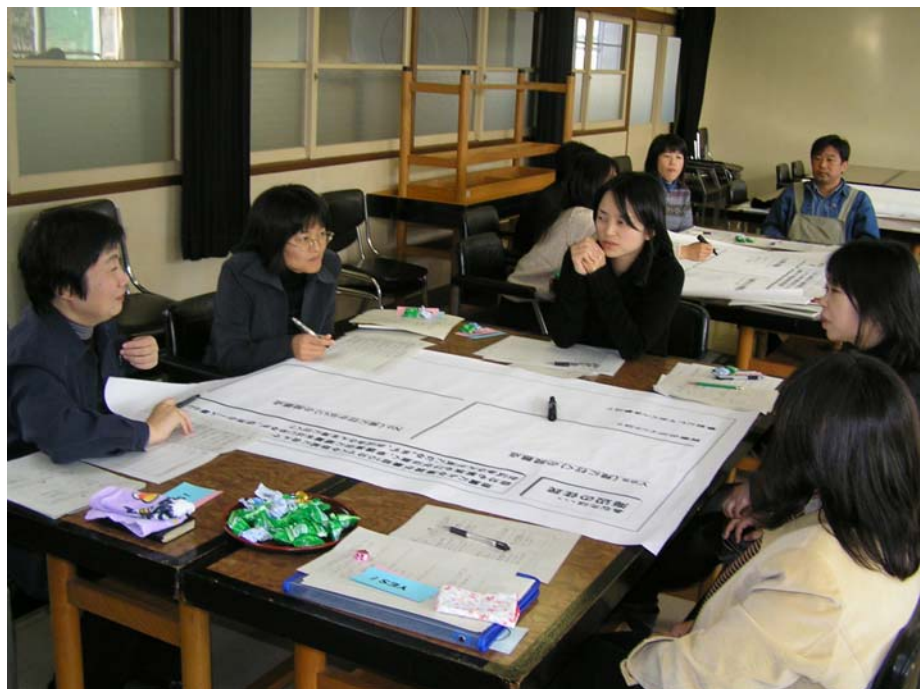
# 「自分の寝室をチェックしよう！」

～まずは身近な所から命を守る～





# 教職員地震防災研修 「クロスロード」を使って





あなたは・・・  
**教職員**

遠足で海岸に来ている。引率は自分を含め教職員2人。地震が発生し、生徒を集合させたが、1名足りない。集まった生徒を高台に避難誘導したいが、1名をそのままにする？

### Yes(そのまま)の問題点

- ・ 1名を失うこと責任を問われる。
- ・ 教職員2名がそろって避難することに批判が集中する。

### No(見つかるまで探す)の問題点

- ・ 大勢が犠牲になる危険がある。

### 判断のポイントは？

- ・ 1名の命か。大勢の命か？
- ・ 引率者と参加生徒の人数
- ・ 津波が予想されるかどうか

### 事前にしておくべき事は？

- ・ 集合時間や場所について、生徒に厳守するよう徹底しておく
- ・ 海辺に行く際は、ラジオを携帯する
- ・ 避難場所・経路の下見
- ・ 遠足などで海辺周辺には行かないことにする
- ・ 教職員(2名)それぞれの役割を事前に確認する

# 防災避難誘導訓練の工夫

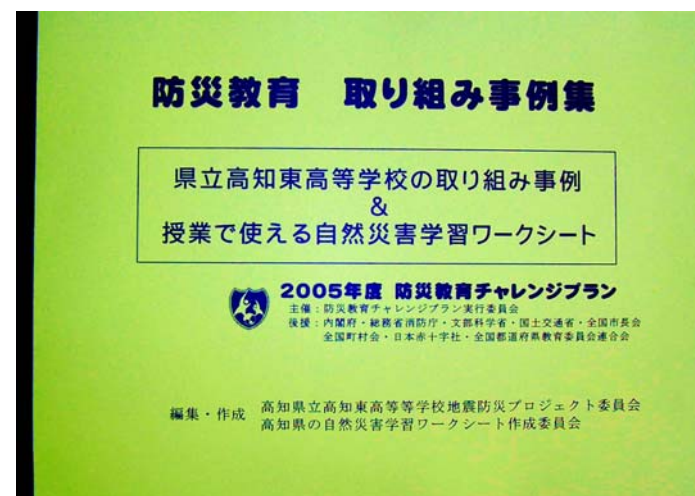
- ◆「地震」のみに特化した避難（誘導）訓練
- ◆地震後の被害状況の把握を教職員が行い、それに基づいて避難経路・避難場所を決定
- ◆役割分担は、訓練時に発表
- ◆想定される南海地震の揺れの長さ（100秒）を体験
- ◆地震後の被害状況把握の時間を活用して、災害をイメージする時間を設定
- ◆防火扉を閉めて、そのドアからの避難を体験

## 【成果物】

# 取り組み事例 + ワークシート

## 【授業で使える自然災害学習ワークシート 目次】

- 実習 南海地震
- 実習 タイムプレディクタブルモデル（時間予測モデル）
- 実習 津波災害
- 実習 地震すべりを観察しよう
- 実習 地形図で中央構造線（活断層）を探してみよう
- 実習 中央構造線（右横ずれ断層）の動きを観察しよう  
～ゼリーで実験～
  
- 実習 マグニチュードの意味
- 実習 昔の地図と今の地図を比較してみよう
- 実習 今と昔の浦戸湾を比べてみよう
- 実習 液状化モデル
- 実習 安全マップをつくろう
- 実習 四国地方の地帯構造区分
- 実習 高知県の地質構造と地すべり地域を比べてみよう
- 実習 四国の地形と年間降水量（平年値）の  
関係を調べよう
  
- 実習 「集中豪雨」の特徴について調べてみよう



B4判65ページ

# 取り組みの成果とこれから

## ◆特別でない防災教育

- ・教科活動・特別活動の中で
- ・ひとつひとつの取り組みの継続性・つながり

## ◆生徒どうしが支え合える人間関係づくり (日常の教育活動を基礎に)

- ・「地震列島と私たち」の授業の充実
- ・生徒会交通安全委員会を安全防災委員会(仮)に

## ◆地域の中の学校としての役割

## ◆教材づくり(全国の教訓をもとに)

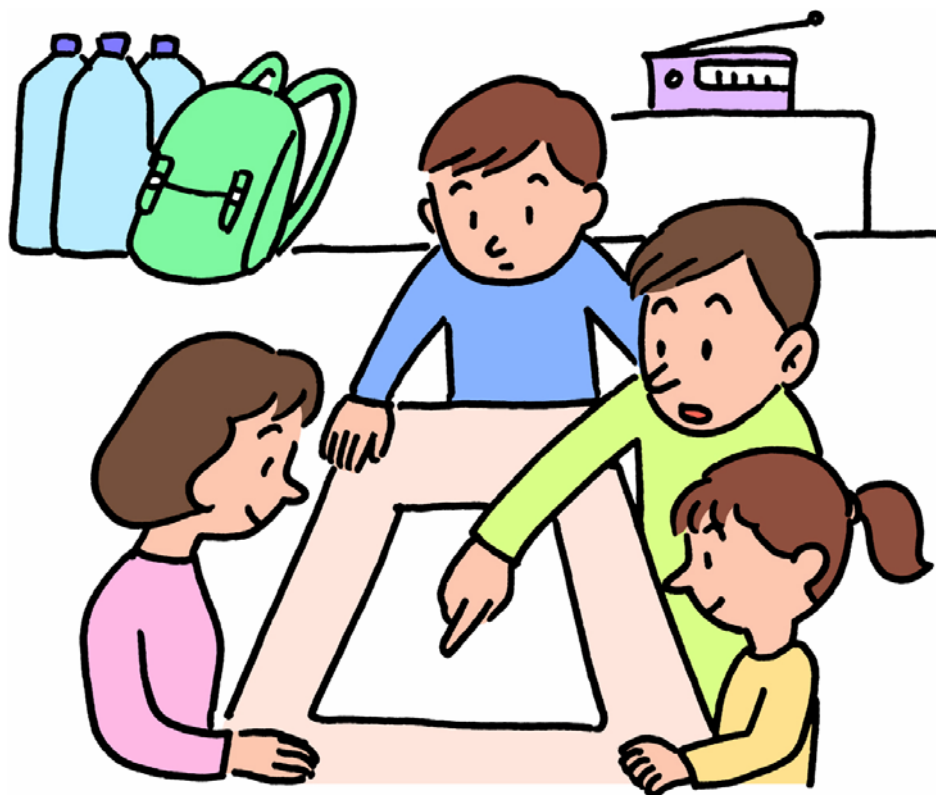


# ご協力いただいた個人・団体へ感謝

## 敬称略

- 防災教育チャレンジプラン実行委員会
- 防災教育チャレンジプラン実践団体
- 高知大学理学部 岡村眞教授 ○慶應義塾大学商学部 吉川肇子助教授
- 京都大学防災研究所 矢守克也助教授
- 土佐市宇佐地区町内会連合会 山本幸一郎事務局長
- 高知大学理学部自然環境科学科 ○高知県危機管理課
- 高知県消防学校 ○高知県立図書館 ○高知市消防局
- 高知市役所防災対策課
- 高知市立一宮中学校 ○高知市立一宮小学校 ○高知市立一宮東小学校
- 高知市一宮徳谷町内会（地元町内会）
- 兵庫県立舞子高等学校 ○徳島県立防災センター ○ラピス大歩危
- 高知県立高知小津高等学校（SSH）
- 高知県観光コンベンション協会 ○高知県立坂本龍馬記念館
- 日本赤十字社高知支部
- 高知県高等学校教育研究会理科部会

# 今回の「防災教育チャレンジプラン」 の取り組みをきっかけに・・・



チャレンジはまだまだ続く・・・